

# 大崎地域 SDGs 未来セミナー 次世代の眼から見る大崎耕土 SDGs アクション

2021 年

日時

12 月 4 日 (土)

13:00~15:00



開催方法

ハイブリッド開催

- 会場：大崎市岩出山『凜菜・上の家』及び  
オンライン〔Zoomウェビナー〕  
※オンラインお申込みの方には、ID、パスワードをお送りします。
- 会場定員：10名程度
- 参加費：無料
- 申込方法：QRコード または <https://bit.ly/3kNMJLm>  
よりお申込みください。
- 申込締切：2021年12月3日（金）13:00
- 講師



郷古 雅春 さん

宮城大学 事業構想学群 事業構想学研究科教授  
宮城県農業土木技術職員として約30年間、農業土  
木行政に従事。東日本大震災後、農地復興推進室の  
初代室長に就任。2014年より宮城大学食産業学部  
教授、2020年より事業構想学群教授。世界農業遺  
産「大崎耕土」の申請時から関わり、認定後はア  
クションプランコーディネータを務める。



早坂 正年 さん

ブルーファーム株式会社代表取締役  
2003年東北芸術工科大学卒業。2003-2013年リ  
ンベル株式会社にて様々な商品開発を経験。2014  
年東北の農産物を販売するブルーファーム株式会  
社を設立、ホテル・レストランへの業務用卸販売と  
一次産産をブランディングで支える商品開発コン  
サルティング業務を行う。グッドデザイン賞を5度  
受賞し、2020年に開発した雄勝ガラスがベスト  
100に選ばれる。

● 関係案内人



高橋 直樹 さん

大崎市世界農業遺産推進課長  
2006年より大崎市職員として主に農業振興を中心  
とした産業経済部門の業務に従事。自然と農業の共  
生を意識した米づくり「ふゆみずたんぼ」の推進や  
ラムサール条約湿地の保全活用などに携わる。  
2015年より、世界農業遺産認定申請及び、認定後  
のアクションプラン推進業務に従事。2020年から  
現職。

大崎地域では、SDGsの目標を、世界  
農業遺産を活用したアクションプ  
ランによって達成しようとしてい  
ます。大崎地域のアクションプ  
ランの内容を学びます。

報告では、アクションプランの内容  
紹介、講師(専門家)からのア  
クションプランの評価、外部講師(実  
践者)からのアクションプランの  
評価を行い、次世代の実践者の立  
場から、アクションプランについて  
の疑問や意見をお聞きします。

● 会場『凜菜・上の家』をご紹介します！

明治21年に建てられた茅葺き屋根に土塀  
づくりの農家住宅。以前農家レストランを  
行っていた、旧千葉家住宅で、この地域の  
伝統的な農家建築である。



● プログラム

1. アクションプランの報告  
高橋 直樹さん
2. アクションプランへのコメント 世界農業  
遺産の価値と地域づくり 郷古 雅春さん
3. 地域づくりの実践者の視点からのア  
クションプランへのコメント 早坂 正年さん
4. セミナー参加者+リモート参加者からの  
質疑応答  
司会：小金澤 孝昭（アクションプラン推進  
委員会委員長）

全国9か所にて開催！

詳細・お申込みはこちら

<https://www.esd-j.org/news/7515>

